

油圧ショベル(クローラ式)

3年間保存

特定自主検査記録表
[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るために指針に基づく検査共用]

// 2023年版 //

証明書日 2023年10月23日

様式SR-EHC-01-E

証明書No. _____

標準No. 184756

メーカー名	日立建機	管理No.	28672	使用者住所	千葉県野田市泉3-5-1							
型式	ZX240LC-6	氏名又は名称	株式会社 関東特殊機械整備センター									
製造番号	HCMDCKA0E00050250	稼働時間	1591 h	機械管理者氏名	田道敬一							
性能	0.9m ³	検査業者登録番号										
検査実施場所	千葉県野田市泉3-5-1 関東特殊機械整備センター			検査業者又は事業者	千葉県野田市泉3-5-1 (株)カナモト 関東特殊機械整備センター							
検査年月日	2023年10月23日	検査者氏名	田道敬一									
区分No.	検査箇所	検査内容			検査方法							
工具 部品 組合せ	1 本体	a ★始動性	かかり具合、異音、予熱栓の作動、ヒーターの作動			自視、操作、聴診	検査結果 良	補修 内容				
		b ★回転の状態	タクセルの作動、回転具合			自視、操作、聴診	✓					
		c ★排気の状態	排气色、排气音、排气管・マフラー等のガス漏れ			自視、操作、聴診	✓					
		d ★エアクリーナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量			自視、触診	✓					
		e ★締付け	シリンダーヘッド、マニホールドの取付			トルクレンチ	✓					
		f ★弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)				シックネスゲージ	—	—			
		g ★圧縮圧力	圧縮圧力(MPa)	1	2	3	4	5	6	圧縮圧力計	—	—
		h ★噴射圧力	噴射圧力(MPa)	1	2	3	4	5	6	ノズルスター	—	—
		i ★噴霧状態	噴霧状態 良○・不×	1	2	3	4	5	6	目視、ノズルスター	—	—
		j ★過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ			自視、聴診	✓					
k ★エンジンマウント	クラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化			自視、レンチ等	✓							
2 ★潤滑装置	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷			自視	✓							
3 ★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり			自視	✓							
4 ★冷却装置	水温、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、クーラー・キャップ機能・損傷、ベルト(たわみ・摩耗・損傷)、クランプ・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付			自視、触診、スケール	✓							
5 ★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量、端子級み・腐食、配線緩み・損傷			自視、触診、電流電圧計	✓							
6 ★エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動			目視、操作、聴診、圧力計	—	—						
7												
走行装置	8 起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			自視、聴診、触診、探傷器	✓						
	9 上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ			スケール、バス	✓						
	10 履帯	ショート亀裂・変形・摩耗・取付、リンク・ショート亀裂・摩耗・ビッチ長たわみ・ピン抜け出し、ゴムパッド(欠け・老化・摩耗)			自視、スケール、探傷器	✓						
	11 ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落・たわみ			目視、スケール	—	—					
	12 履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ワッシャーの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ			自視、操作、探傷器	✓						
	13 走行減速機	異音、異常発熱、ホース亀裂・損傷・取付、油量、汚れ、油漏れ			自視、聴診、触診	✓						
	14											
	15 駐車ブレーキ	効き			目視、操作	—	—					
	16											
	17 ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、がた、取付、センシール損傷			自視、操作、バグス、探傷器	✓						
	18 ツース	脱落、がた、摩耗			目視、触診	—	—					
	19 ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付			目視、操作、探傷器	—	—					
	20 フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷			目視、操作、ノギス	—	—					
	21											
油圧装置	22 作動油タンク	油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、クリーナー目詰まり、取付			自視、右けん水	✓						
	23 フィルター	汚れ・目詰まり、油漏れ			自視、触診	✓						
	24 配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ・取付			自視、触診	✓						
	25 油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量・吐出圧			自視、触診、触診、テスター	✓						
	26 油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋回用	冷却用								
	27 油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ゲーム用	アーム用	自視、操作、スケール、タイマー	✓						
			ゲーム用	スイッチ用								
		バケット用	オフセット用									

3年間保存

証明書
発行No.

—

標準
No.

184756

// 2023年版 //

区分 No.	検査箇所	検査内 容	検査方法	検査結果							
				良	不良	補修 内容					
油 圧 装 置	28 コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	自視、操作、聽診、触診	✓							
	29 回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓							
	30 オイルクーラー	冷却効果、自詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱		✓							
操作 作	31										
	32 操作レバー	ダトローカ、がた	自視、操作、スケール	✓							
安全 全 装 置	33										
	34 下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	自視、スケール、探傷器	✓							
	35 旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	自視	✓							
	36 旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛けり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	自視、操作、聽診、トルクレンチ	✓							
	37 旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	自視、操作、聽診、触診	✓							
	38 旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース损伤・老化	自視、操作	✓							
	39 レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓							
	40 キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、戻り、キー作動、ガラスのガタ・損傷		✓							
	41 カウンターウエイト	取付	自視、スケール	✓							
車 体 関 係 等	42 座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	自視、操作	✓							
	43 昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	自視	✓							
	44 表示板	損傷、取付		✓							
	45 灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ破損、浸水	自視、操作	✓							
	46 計器類	作動	自視	✓							
総 合	47 後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓							
	48 給油脂	油脂状態、自動給油脂装置作動	自視、操作	✓	L						
	49										
	50 総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聽診、触診	✓							
	51										
排装 ガス置	52 ★★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	自視、聽診、レンチ等	✓							
事業要 者請 へ の等	次回特定自主検査実施年月		2024年 10月								
	別途 様式SR-ZC-03A参照										
補修等の措置内容											
照合No	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容								
			記 号	交 換	分 解	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	該 当 なし
				×	×	△	A	T	C	L	—
備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良いに、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異なるものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。										

